



夢 チャレンジ



「誰もが憧れる【omeme】美人に」
目元から幸せを届けたい
と話す澤口さん

今回紹介するのは、メセナ住吉交流センターの近くで自宅開業されているまつ毛サロン「Omeme」の澤口さくらさんです。

店名の由来は、お年寄りや子供たちでもどのような仕事なのか分かりやすいよう「Omeme」にされたそうです。

開業のきっかけは、仕事と育児を両立できる環境を整えたいとの思いから、勤めていた会社を退職し、独立を決意されたとのこと。

仕事の内容は、まつ毛パーマやまつ毛エクステなどの施術を中心とした、「お目目」のサービスを提供しています。

若年層や子育て真っ最中の女性客などが多く、人気店になっています。

澤口さんの手によってキラキラと輝く女性が増えれば、曾於市の未来も明るくなるのではないのでしょうか。

(出水)



(鈴木)

6月に入り各地域で田植えが始まりました。
米づくりには、田植えをする前からの準備、管理、収穫、稲が実るまでに多くの工程と時間がかかることから「八十八回の手間」がかかると言われていました。
全国で米の価格高騰や不足が続いていますが、本市でも米不足でふるさと納税での米の返礼品の停止が続いています。
生産者と購買者が共に納得する国の政策が望まれています。

表紙によせて

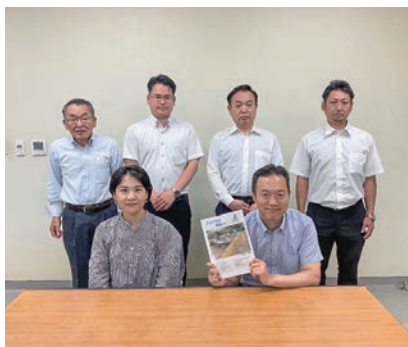
編集後記

現広報委員での活動も次号で最後です。市民の皆さんに興味を持ってもらえるように、また、楽しんで読んでもらえるように、特集やクイズコーナーを取り入れてみましたが、いかがでしたか。

様々な自治体の議会だよりを拝見したり視察研修に行く中で、議会だよりを変えないといけないと思っても、うまくいかないこともあります。

現状から何かを変えようと思っても、うまくいかないことは皆さんも経験していることだと思います。しかし、熱意を持って行動すれば必ず実現できると信じて今後も活動していきますので、共に励んでまいりましょう。

(矢上)



私たちが作っています。
いろいろなご意見を
お聞かせください。

ぜひ傍聴にお越しください！

第3回 定例会予定

8月29日……………開 会
9月3～5日……………一般質問
9月30日……………閉 会

発行責任者

議長 山田 義盛

下段右から
矢上委員長・瀬戸口副委員長
上段右から
出水委員・片田委員・
山中委員・鈴木委員